

港区コミュニティバス「ちいばす」の補助対象路線の拡大について

区民の日常生活の足として定着している港区コミュニティバス「ちいばす」を今後も安定的かつ継続的に運行していくため、補助対象路線を拡大します。

1 運行経過

ちいばすは、運行事業者からの提案に基づき、平成16年10月に既存2路線（田町、赤坂ルート）で運行を開始しました。その後、地域公共交通の充実を図るため、平成22年3月に新規5路線（芝、麻布東、麻布西、青山、高輪、芝浦港南ルート）の運行を開始しました。

区と運行事業者は運行協定を締結し、既存2路線は、運行事業者の自主採算制により運行しています。区は、新規5路線を対象として、「港区コミュニティバス事業補助金交付要綱」に基づき、運行経費と運行収入の差額について補助しています。

2 ちいばすを取り巻く環境

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に利用者数が大幅に減少しました。その後は徐々に利用者数が回復し、運行収入も増加しています。

一方、全国的な運転士不足や本年4月の労働時間等の基準改正に対応するため、人材確保のための経費が急増しています。燃料費等の物価高騰の影響もあり、運行経費が大幅に増加しています。

3 補助対象路線の拡大

区民の日常生活を支えるちいばすを今後も安定的かつ継続的に運行していくために、運転士不足や物価高騰等にも対応できる運行体制を確保する必要があります。

既存2路線については、これまで補助対象としていなかったことから、運行事業者が毎年約5千万円の赤字を負担しており、経営を圧迫しています。今後も収支率の大幅な改善は見込めないことから、事業者の判断による減便や撤退といった状況を回避するためにも、補助対象路線を拡大し、既存2路線についても令和6年度分から補助対象とします。

(単位：千円)

R5	運行収入			運行経費				収支	補助金
	運賃収入	広告収入等	計	人件費	燃料油脂費	その他※	計		
新規	241,364	13,219	254,583	363,184	46,205	152,697	562,086	▲307,503	307,503
既存	101,195	4,080	105,275	102,466	12,374	36,147	150,987	▲45,712	—

※ 車両修繕費、減価償却費、保険料、施設使用料等

4 今後のスケジュール（予定）

令和6年11月 令和6年第4回港区議会定例会（補正予算案の提出）

12月 新たな運行協定締結